



ソプラノ歌手 宮田美智代さん(砥部町在住)



伊崎砥老連会長のご挨拶



田中砥老連副会長の万歳三唱



佐川町長から表彰(祝い状)

じよっさんのお楽しみ日記 52

「のぼそう健康寿命 担おう地域づくり」の巻

敬老の日を間近にした十四日、砥部町老人クラブ大会が文化会館で開催されました。私も来賓ではなく正会員(当然ですヨネ)として出席させていただきました。

会員表彰ですが今年(九十九才)の方が十四名、米寿(八十八才)が百二十八名そして、金婚式を迎えられた方が二十八組いらっしゃいました。それにしてビックリしたのは数え年とは言え、来年百才を迎えられる方が十四名もおられた事です。

私が町長当時は百才以上の方は六、七名でしたが現在では二十名いらっしゃるとのことです。皆さん驚かれるかも知れませんが、砥部町では満百才になると祝い金として百万円を贈呈していました。(平成合併により十万円となりました)誕生日か翌日には私自身がお祝いにお伺いしてお渡ししていました。

さすが百才になるとお身体の状態もいろいろですが特に印象に残っている元気な方がいます。

その方は村上さんという男性の方で、ネクタイをして正座でお話をしてくれました。私の同級生の娘さんが広島にいる事、小学校六年生の時、郡(伊予郡、伊予市)の陸上競技大会に出たときは千里小学校へ朝三時に集まって歩いて七折を越えて五色浜の会場へ着いたのは昼過ぎでそれから直ぐ百米競争に出場し、三位となった事、健康の秘訣はと尋ねると……毎日、朝起きて一番に井戸から汲んだ水を飲むこととお話されました。まさにスーパー百才の方でした。

皆さん、超高齢化社会、百才まで元気で地域づくりにも頑張りましょう。



中村剛志